

レポート課題②外科的メディカルチェック

形式・体裁

PCで作成する(Wordの使用)

ひな形は使用しない(日本語:明朝体、英数字:Times New Roman、左寄せ、12pt)

字数は指定しない

表紙は作らない(学籍番号と名前は1ページ目の右上に記載する)

導入部分(諸言・背景・はじめに)に該当する部分はない

目的:外科的メディカルチェックを行う必要性について記載する

方法:測定したもの(姿勢・アライメント・四肢周囲径・下肢長・全身弛緩性テスト・関節可動域)に関して、記載する。項目別にかいてもよい。文章で書く。

※配布した資料はこの方法を記載するために参考にしてほしい部分です。

結果:配布資料を参考にする。結果に必ず入れるものは下記のとおり

1. 姿勢・身体アライメント・筋萎縮の観察、計測の目的と意義およびその計測方法 STEP1-問3、STEP3 問1～問6
2. 関節弛緩性検査の目的と意義およびその検査方法 STEP3-問1
3. 関節可動域測定の目的と意義およびその測定方法 STEP1-問5
4. 筋タイトネスの検査測定方法 STEP3-問1～問4

※自分でまとめてもかまわない

考察:目的の内容に則って、考察する。感想ではない。その際に参考資料があれば記載する。

参考資料:参考資料を使用した場合は記載する。

ポイント

読み手の読みやすさを意識すること

文書の全体に統一性をつくること(句読点の有無や箇条書きの中黒(・)の有無)

レポートのルールを理解すること(関連書籍を読むなど)